

高野山真言宗
紫雲山菩提院
西光寺

四国三十三観音霊場
第2番札所
百八観音霊場
第41番札所

紫雲閣

題字 先住興源僧正筆

〒771-1702

徳島県阿波市

阿波町稲荷53

TEL 0883-35-2784

ホームページ

<https://saikouji.tokushima.jp>

発行所 西光寺

発行人 澤 善弘

本尊護摩供

ご本尊 阿弥陀如来 ご縁日

毎月15日 午前10時より 8月は午後7時



東寺(教王護国寺)の蓮池 京都

総代長就任挨拶



総代長 川人 芳正

西光寺の檀家の皆さま
こんにちは！此の度、総
代長にご指名頂きました
私ですが、正に任重くし
て道遠くの感、いたしま
すが伝統と深い歴史のあ
る西光寺を護るため、お
引受けいたしました。

皆さま方のご先祖供養
と地域の心の支えとして
又永遠の不滅の西光寺と
して、皆さまとともに、

この道を守りたいと決意
いたしております。

昨年は大行事の大法要
を、皆さまのご協力で、
立派に成功させました。
又現住職は仏の道の御精
進深く、高野山真言密教
を守り、西光寺の寺務に
精励いたしております。

いつの世も、世の移り
変わりがございますが、
ご住職をはじめ、役員、
檀信徒の皆さまのご協力
を頂き、健全な運営をい
たしたいと、尚一層のご
指導ご協力をお願いいた
します。



西光寺護持会役員

順不同
敬称略

世話人

名誉総代 中井邦武

板東恭生

板東夏弥

新森秀明

須見友一

総代長 川人芳正

小山恒夫

小山政昭

多田朝一

中井和宏

副総代 川人秀世

藤川善昭

中井計延

岡田俊武

岩城義人

総代 川人建介

平島義弘

枝澤祥司

枝澤利幸

川人永治

会計^{住職} 澤 善弘

原田晃仁

森友利雄

渡部浩之

楠本福一

監事 金井 功

安友由依

森友一幸

川人良亘

川人義朗

監事 細川敬雄

坂東博明

坂東由美子

香川保雄

佐藤有里

安友勝明

中野浩治

ご退任
板東久志

「西光寺護持会」の役員は総代世話人会の皆さまで構成されます。

檀信徒代表としてお寺の護持と檀信徒のお世話にご尽力くださっております。

○主な役割

①お寺の方針を話し合う

②ご本尊さまの守護御札のお授け

③護持会費とお初穂の集金

④檀信徒への回忌法会（ご法事）のご案内

など、お寺と檀信徒の皆さまのお世話を務めてくださっております。

皆さまのご理解とご協力に、心より御礼申しあげます。

※今回、新たに会計監事の役職が設置されました。

西光寺護持会

挨拶



前総代長
安友 勝明

総代長退任

この度、総代長の任期満了を迎えることになりました。約五年間の間、皆さまからのご指導ご支援を頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

中井名誉総代をはじめ歴代総代長からお預かりした大役を無事に勤め終えられましたこと、役員皆さま、檀家の皆さまのご協力のお陰と感謝しています。

総代長拝命時は日本全体がコロナ禍にあり、役員総会や行事が開催できない状況でした。しかし昨年には十二年に一度の大法事を盛大に開催、檀家の皆さまのご先祖さまのご供養が十分に出来ま

した。皆さまの心が一つになったと確信し、有難い経験をさせて頂きました。

退任は致しますが、今後も力の限り、西光寺の護持発展を応援して参りたいと思います。

将来的には檀家数の著しい減少が予想され、厳しい見通しではありますが、檀家の皆さまにおかれましては、引き続き、西光寺護持会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆さまのご家族がご健勝ご多幸であられますようご祈念申しあげ御礼の挨拶と致します。



お寺を利用する ご法事について

お寺を利用して行うご法事を「上げ法事」と言います。ご本尊さまのおいでるお寺、お浄土の蓮台に上げさせて頂く、という意味があります。

令和6年秋の総代会にて、檀信徒がお寺を利用してご法事を営まれる場合、場所使用料をご本尊さまへお供えして頂くのはどうか？とのご提案がありました。

先代住職の頃は、ほとんどが自宅で営まれるご法事でした。コロナ禍を経た現在、過去4年間の上げ法事の割合を調べると55～58%です。冷暖房などの光熱費をはじめ、仏さまのお霊供膳の用意掃除の手間、お茶のお接待の用意などを施主さまの代わりにお寺がさせて頂いている状況です。

この度、上げ法事を申込まれる場合、場所使用料としてのお供え料の目安を定め、役員総会にて承認、決定される運びとなりました。

令和7年1月1日より下記の通りの規定と致します。檀信徒の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

【上げ法事規定】

客殿利用お供え料
五、〇〇〇円以上お志
場所使用料、お茶代等
（お焼香料、卒塔婆代
お霊供膳料等別）

お供物を全てお寺で用意することも出来ます。
※詳細は別紙にて

令和7年1月1日より
西光寺護持会



上げ法事の会場（西光寺客殿）

令和七（二〇二五）年 年忌繰出表

ご法事（回忌法会） ご逝去の年

一周忌	令和 六年
三回忌	令和 五年
七回忌	平成 三十一年
十三回忌	平成 二十五年
十七回忌	平成 二十一年
二十五回忌	平成 十三年
三十三回忌	平成 五年
五十回忌	昭和 五十一年
六十一回忌	昭和 四十年

【ご法事をお申込まれる際の注意点】

- 一、一ヶ月位前までにお申込み下さい。
- 二、①日時②場所③どなたの何回忌かをお知らせ下さい。
- 三、土日祝日は大変混みあいます。
お早めにお申し込みください。



記念講演

『邪馬台国と空海』

ご講演頂きました

令和6年6月15日、こ
本尊大祭」を開催し、30
名を超える大勢の皆さま
にご参拝頂きました。

『歴史ミステリ』邪馬台
国と空海』と題して萬
福寺の鈴木泰祥師に記念
講演を賜りました。左
下のQRコードから内容
を拝聴出来ます。

〈出仕寺院〉

兵庫県 西光寺様
徳島市 建治寺様
那賀郡 萬福寺様



鈴木師のYouTubeチャンネル
『わんぷく寺』QRコード
歴史ミステリ
「邪馬台国と空海前編」



会員募集中です。一度、ご見学ください。



般若心経 書の集い

〈開催〉

月1回 第2水曜日
午後1時30分より
2時間程度

※1、8月はお休み

〈場所〉西光寺本堂

〈参加費〉1万円/1年

〈講師〉

書家

田村誠次(蒼空)先生

ご詠歌教室 歌ぼさつの会

〈開催〉

月1回 第2水曜日
午後6時30分より
2時間程度

※1、8月はお休み

〈場所〉西光寺本堂

〈互助会費〉1万円/年

〈講師〉

詠歌布教伝導教師

澤 善弘(住職)

『弘法大師の道』 を走る

お大師さまは青年時代、山岳修行に没頭され、奈良の吉野山から和歌山の高野山までご到達されております。高野山は蓮の華の形の峰々に囲まれた霊験のある盆地です。水も豊富であることから、修行に適しており、後にお大師さまは真言密教の道場として金剛峯寺をお開きになりました。

平成27年高野山開創一千二百年の節目に、學術調査がなされ、実際にお大師さまが三日間かけて歩かれた道のりが明らかになりました。その道は「弘法大師の道」と名付けられました。

5月、「弘法トレイル」という「弘法大師の道」

を走る大会に出場して参りました。トレイルランといって、水分や食料をリュックに背負い未舗装の山道を走る競技です。走行距離56キロ、制限時間14時間。山を越えていきまから、上り下りがあります。上りの総合計を獲得標高というのですが、約4500m登ります。約4000m下ります。富士山の標高が3700mですから、麓から頂上まで登って下りきってもまだ足りないくらい、超過酷なレースです。

厳しいコースのうえ雨天のコンディションで、何度も諦めそうになりましたが、無事に完走、よき修行をさせて頂いたことをご報告致します。

記録 11時間43分11秒
順位 22位

出走数 108名

完走者 86名 完走率 79.6%



左 米本智泉師（法友）
中 鍋木毅さん（ゲストランナー）
右 住職

管長さまと一緒に記念写真



吉野金峯山寺 金剛蔵王堂がスタート地点
金峯山寺さまは白鳳年間に役行者が創建されました
ご本尊さまは金剛蔵王権現さまです



心身ともに追い込まれるも素晴らしい景色に心洗われる



幻想的な杉木立の中を走る



エイドステーションでのお接待
「天川プリン」が美味しい!!



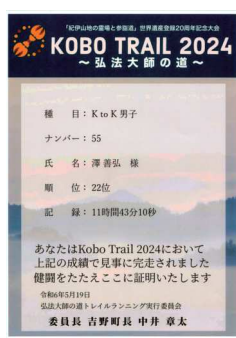
見上げるような崖も登ります



終始サポートして下さった大先輩
左 家瀬さん 右 高木英舟師



高野山壇上伽藍の大塔がゴール
ご本尊さまに感謝でご報告



KoboTrailテープが道しるべ 大会スタッフさんに感謝

令和7(二〇二五)年 お寺の行事予定

★
☆

1月28日 星供開白

2月3日 星供結願

6月15日 大祭 午後2時

7月 大般若御祈祷

本町北(5日) 本町南(6日)

伊勢(第2日曜日・13日)

森沢(土用入りの日・19日)

8月 初盆お参り

15日 仏送り 午後7時

11月21日 弘法大師御影供 午後3時

12月31日 大晦日除夜の鐘 午後11時

毎月 15日 ご縁日護摩供 午前10時

第2水曜 写経 午後1時30分

第2水曜 ご詠歌午後6時30分



守護御札について

ご本尊の阿弥陀如来さまと、
観音菩薩さまに約1カ月間、皆
さまの家の安全、五穀豊穡、息
災延命等を祈願した御札です。



【御札のまつり方】

大きい御札(阿弥陀如来さま)は玄関(外でも中でも可)に南向きか東向きにテープで取り付けましょう。(押しピン不可)家の中に魔が入り込むことを防いでくれます。「マスキングテープ」の利用がおすすめです。小さい御札(観音菩薩さま)は寝室や仕事場、お仏壇等におまつりください。
取り付ける場所と御札に、お塩を振りかけてお清めしてから貼るとなおよいでしょう。

【古い御札について】

御札の効果は1年間です。前年の古いものは、ご参拝の際、本堂前の「御札納め箱」にお納めください。お参りに伺うと、古い御札の上から、新しいものを貼る「重ね貼り」を目にします。毎年、古い御札は剥がし、場所を清めてから新しい御札を取り付けましょう。

ほしく 星供厄除祈願 受付します

1月20日締切

運勢の変わり目の節分に心身を一層清め、皆さまの「息災延命」を祈る真言密教の秘法を星供(ほしく)といいます。

本堂に籠り1日3座計21座の星供護摩を修し、ご祈願致します。

詳細・申込は案内用紙をご覧くださいませ。



檀信徒の皆さまへ 護持会・初穂料 ご協力をお願い

檀信徒の皆さまにはお寺を護っていくために年会費をお納め頂いております。

年会費には「護持会費」「初穂料」の二種類があります（詳細下記）。

西光寺を菩提寺（信仰をよせるお寺）としてご葬儀・ご法事を営まれる檀家の皆さまにはご理解とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

皆さまのご理解とご協力に対し、心より御礼申し上げます。



お寺とお仏壇 について

檀家であることはお寺のご本尊をお迎えしていることです。ご家庭のお仏壇は西光寺本堂です。

お仏壇は本来、亡き方をまつる場所ではありません。亡き方がご本尊のお弟子となられたのでご本尊をまつるお仏壇にお位牌をまつるのです。

ご供養をきっかけに仏法に触れ、生活に活かすことが信仰であり、その源泉がお寺です。

お仏壇のご本尊さまを通じてご先祖さまに報恩感謝の念をお供え頂き、毎月15日は西光寺のご縁日法会にお参り下さい。

護持会費の 使用目的

境内及び本堂等の建築物の護持・営繕のため、12年に1度の大法事及び涅槃法要のために使用させて頂いております。

本堂は1657年築、山門は1837年築です。老朽化が進み地震で倒壊する恐れがあるため、建替えを目標に積立てております。

8千円/年

初穂料の 使用目的

ご本尊さまと檀信徒の皆さまのご先祖さまに対するお供え料（線香、ろうそく、花、仏飯、供物等）として使用させていただきます。

2千円/年

ご納入について

○時期 毎年12月頃

○金額 1万円

護持会費・初穂の合計

○ご納入方法

①世話人さんにお渡し

②お寺に持参

③現金書留で郵送

④お振込にて

●ゆうちょ銀行でもお振込頂けるようになりました。

振込先	振込先1	振込先2
金融機関名	徳島県農業協同組合	ゆうちょ銀行
金融機関コード	8252	9900
支店名	あわ市支店	六二八店
カナ	アワシ	ロクニハチ
店舗コード/店番	160	628
貯金種目	普通預金	普通預金
受取人	宗教法人西光寺	西光寺
口座番号	3993798	1738444

護持会会計報告

毎年、西光寺役員総会（総代・世話人会）において会計報告を行っております。

護持会会計に関する疑問等がございましたら、地域の世話人さまへお問い合わせいただくか、世話人さまがおられない場合、直接西光寺までお尋ねいただきますようお願いいたします。

皆さまのご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

西光寺護持会



仏壇・仏具・神具・墓石・石材工事 ぶつだんのもり お問合わせ、ご注文は ☎(088)641-3222 ■〒771-1155 徳島市応神町 西貞方字仁徳48-1 (応神店) 	メガネ・補聴器・宝石・時計 ジュエリー サトウ あなたの快適ライフを応援します。 阿波町大原11-1 ☎(0883)35-2306 	広告募集中  『寺だより紫雲閣』 に広告を掲載して みませんか？ お気軽にお寺まで お訊ねください。(年2回程度500部発行/Web掲載有)
--	---	---

各宗派葬儀・御法要・花環・簗盛等 セレモニーはやし 阿波町丸山3-2 ☎ (0883)35-2073 FAX (0883) 35-2736	セレモニーホール マルミヤ (会館葬儀・自宅葬儀・寝台車・花輪) 市場町山野上字大西181-1 ☎ (0883)36-7111 FAX (0883) 36-7035	徳島駅伝 ランナー募集中!! 市民代表として阿波市駅伝チー ムで走ってみませんか？ ご興味おありの方は 住職までお知らせ下さい 
--	--	---

 太龍寺ロープウェイ	らくらく 参拝 ロープウェイ ケーブルカー で <table border="0"> <tr> <td>四国八十八カ所21番 太龍寺 こんぴら奥の院 箸蔵寺</td> <td>四国八十八カ所66番 雲辺寺 四国八十八カ所85番 八栗寺</td> </tr> </table>	四国八十八カ所21番 太龍寺 こんぴら奥の院 箸蔵寺	四国八十八カ所66番 雲辺寺 四国八十八カ所85番 八栗寺	 八栗ケーブルカー
四国八十八カ所21番 太龍寺 こんぴら奥の院 箸蔵寺	四国八十八カ所66番 雲辺寺 四国八十八カ所85番 八栗寺			

寺だより紫雲閣について

お寺と檀信徒の皆さまを結ぶお寺だよりです。
年2回程度、お届けさせて頂いております。
ご住所を変更された場合は、お寺までご一報くだ
さいますようお願い申し上げます。

12月31日

大みそか

午後11時より

先、仏さまカード

次、除夜の鐘

お勤め後、仏さまのメッセージとして
「新年の指針」をお一人ずつ授かります
百八つの鐘を世に響かせて
誰もが持つ仏心を共鳴させます



緩ならず、急ならず(所感)

今秋、脇町最明寺様の本堂落慶並御晋山法要にご
詠歌隊(歌菩薩の会)と共に招待頂きました。二
百に一度の慶事に同席させて頂き有難いことです。
お稽古の成果が出て、ご本尊聖観音様に善い奉納が
でき、ご詠歌隊の頑張りに感動しました。
追い込まれて「おしりに火がつく」と言いますが
毎日目標を持って「眼の色をかえて取り組む」大切
さを改めて実感致しました。